

# 重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名 市民まちづくり推進部・上田地域自治C

【令和4年度重点目標】

重点目標	地域内分権の確立に向けた地域主体の自治の推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
1	<p>① 住民自治組織の設立促進と組織運営、活動への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中央地域（南部地区・東部地区・中央地区）での住民自治組織設立促進</li> <li>設立された住民自治組織の活動への支援と組織の再編に対する課題の検討</li> </ul> <p>② 地域担当職員、協働推進員の機能向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域担当職員、協働推進員が地域と市役所をつなぐ人材となるよう研修会を開催</li> <li>住民自治組織が取り組んでいる、人材活用制度やサポーター制度を研究し、職員の参加を促す</li> </ul> <p>③ 地域協議会の今後のあり方の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全市的な住民自治組織の設立を踏まえ、市の附属機関である「地域協議会」のあり方を検討</li> <li>庁内各課からの協議回数を増やし、市の施策等の共有を図る</li> </ul> <p>④ 【豊殿、塩田、川西地域自治センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住民自治組織（各地区まちづくり協議会等）が取り組む事業への支援</li> <li>地域おこし協力隊による地域の魅力発信事業等への支援（豊殿地区棚田、塩田地区日本遺産等）</li> <li>わがまち魅力アップ応援事業による地域活動を支援</li> <li>右岸・左岸地域協議会及び地区自治会連合会の活動を支援</li> </ul>	<p>① 年度末まで</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>南部地区の年内設立</li> <li>人的、財政的支援と再編に対する財政面での課題を含めた協議</li> </ul> <p>② 年度末まで</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域担当職員の研修2回以上</li> <li>協働推進員の研修2回以上</li> </ul> <p>③ 年度末まで</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第9期任期中の検討</li> <li>年3回程度</li> </ul> <p>④</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人的・財政的支援</li> <li>地域おこし協力隊事業による地域の魅力発信</li> <li>わがまち魅力アップ応援事業の支援</li> <li>地域協議会の運営を支援</li> <li>各地区自治連の要望の取りまとめ</li> </ul>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>年度内(2月予定)の設立に向けて準備会を12回開催</li> <li>その他、中央地区で役員への説明及び検討を3回実施</li> <li>9人の地域担当職員による人的支援と交付金（概算払い59,364千円）による財政支援</li> </ul> <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域担当職員会議及び地域担当職員と地域協議会関係職員との合同による地域連絡会議を実施</li> <li>7月に協働推進員に向けた研修を実施</li> </ul> <p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第9期1年目として新たな枠組みの中で調査研究等の任務を遂行</li> <li>全地域協議会への意見聴取など(3件)</li> <li>上田右岸地域協議会への協議による施策等の共有化(1件)</li> </ul> <p>④</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各組織において、役員会、部会等の参加により地域活動を支援</li> <li>隊員と協力による取組を推進(稲倉棚田保全委員会、日本遺産振興等の活用案の提案、季節の風景や行事など地域の魅力をフェイスブックで発信)</li> <li>豊殿3件、塩田1件のほか令和3年度実施事業の事例集作成を支援</li> <li>右岸・左岸地域協議会を各6回開催</li> <li>各地区において要望の取りまとめと行政懇談会の開催を支援</li> </ul>
重点目標	自治基本条例に基づく参加と協働によるまちづくりの推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
2	<p>① 自治基本条例の基本理念「参加と協働」の具体化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自治基本条例の浸透・周知</li> <li>基本理念の実効性を高めるための職員研修や市民向けの情報発信と、協働推進員を通じた職員への周知と意識共有の向上</li> </ul> <p>② まちづくりの担い手となる人材の発掘・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住民自治組織の担い手の発掘と育成のための地域づくり人材育成講座</li> <li>人材バンク等の取組を検討</li> </ul> <p>③ 市から依頼する委員、事業の見直しや見える化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自治会の負担軽減を図るため、委員削減等に向けた検討</li> <li>自治会ホームページの情報発信の充実と、災害時の伝達手段の確保や訓練</li> </ul> <p>④ 住民主体のまちづくり活動への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>活力あるまちづくり支援金による支援（3年目）</li> <li>わがまち魅力アップ応援事業補助金による支援（継続分のみ、R5まで）</li> <li>市民活動団体の住民自治組織への参画を支援</li> <li>上記活動の財源確保のため、地域振興事業基金の運用益確保</li> </ul>	<p>① 年度末まで</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>研修会等の場で啓発促進</li> <li>広報誌などによる発信継続</li> </ul> <p>② 年度末まで</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>7月から12月まで（予定）6回連続講座</li> <li>年間を通して人材の掘り起こし</li> </ul> <p>③ 年度末まで</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各課とのヒアリング実施</li> <li>メール配信を活用した伝達訓練年2回</li> </ul> <p>④ 年度末まで</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>前年を上回る事業申請数（12件以上）</li> <li>継続事業の支援</li> <li>各組織の地域まちづくり計画の庁内共有</li> <li>運用可能額の80%以上の運用</li> </ul>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自治基本条例概要版等を活用し、市職員の新人研修会で配付を行うなど若年層をターゲットにした取組を推進</li> <li>「参加と協働」の実践例として住民自治組織の活動を紹介するため、広報うえだ8月号から連載を開始</li> </ul> <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>7月に開講以降、3回の実施によりコミュニティスクールについて学習（参加人数：第1回26人、第2回34人、第3回28人）</li> <li>まちのアトリエを活用して市民の皆さんと定期的に座談会を開催(5回)参加者等でのワークショップを開催(3回)</li> </ul> <p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各課とのヒアリング行い、その結果を自治会連合会へ報告。11月の市政三者懇談会で次年度以降の役員選出の決定を判断することとなり、市政経営会議等で全庁的な調整を実施</li> <li>自治会役員を対象にメール配信システムを活用した訓練を2回実施登録自治会数 209/241 (86.7%)</li> </ul> <p>④</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度の募集を2回実施し、10件採択</li> <li>住民自治組織の情報提供などにより組織への参画を促進</li> <li>「まちのアトリエ」を活用したまちづくりに関する情報発信</li> <li>11銘柄11億円を購入運用。グリーンボンドやソーシャルボンド債を購入し、SDGsにも配慮する運用を実施</li> </ul>
重点目標	移住・定住・交流によるまちづくりの推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
3	<p>① 移住定住の推進</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>庁内連携による市独自移住セミナーの開催</li> <li>定住自立圏による移住関係イベントへの参加</li> <li>主要都市部及びオンライン活用による移住相談会の開催</li> <li>移住体験ツアーの実施</li> <li>地域おこし協力隊員の計画的任用と、定住支援</li> </ol> <p>② 空き家バンク利活用の推進</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>物件登録の推進</li> <li>利用希望者の増による活用の促進</li> </ol> <p>③ 市民協働による移住交流の推進</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>地域コミュニティと移住者・関係人口の交流を促進</li> </ol> <p>(2) 各地域に所属する地域おこし協力隊員の協働活動の促進による地域交流の推進</p> <p>④ 縁づくり事業の推進</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>結婚につながる縁づくりの推進</li> <li>効果的な情報の発信による、結婚に向けた意識の醸成</li> </ol> <p>⑤ ふるさと納税制度の推進</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>各ポータルサイトの特色を生かした魅力ある返礼品の開発と、きめ細かな情報の発信</li> <li>寄附者への訴求力向上に寄与するポータルサイト導入の検討</li> </ol>	<p>①</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>テーマ毎に、対面形式・オンライン形式合わせて6回以上開催</li> <li>6回以上参加</li> <li>30回以上開催</li> <li>2回以上</li> <li>5名の任用と、1名の任期満了後の定住</li> </ol> <p>②</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>物件登録20件以上</li> <li>利用者登録110件以上</li> </ol> <p>③</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>移住者交流会1回以上開催</li> <li>地域交流アドバイザーを活用した移住支援の検討</li> <li>オンライン交流サイトの開設と運用</li> </ol> <p>(2) 地域おこし協力隊員協働活動の支援</p> <p>④</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>婚活セミナー等4回以上開催、及び定住自立圏での婚活セミナー等1回以上開催</li> <li>広報紙や市HP、LINE@、その他SNSなどを活用した情報の発信</li> <li>親向けセミナー、結婚相談員向けセミナーを各1回以上開催</li> </ol> <p>⑤</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>返礼品30品目以上の増</li> <li>返礼品やパートナー企業の情報に加え、関心を寄せてもらう地域情報を発信</li> </ol> <p>(2) トップランナー団体の事例研究</p>	<p>①</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>オンラインセミナーを5回開催</li> <li>現地対面式セミナー、フェアに2回参加</li> <li>オンライン相談会を10回開催、首都圏での大規模フェアに3回出展</li> <li>コロナ禍により上半期での開催は無いが、個別の現地案内を2回実施</li> <li>隊員4名を任用。今年度任期満了予定者なし。昨年度任期満了者の定住に向けた起業事業承継支援補助金申請を支援</li> </ol> <p>②</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>空き家バンク物件登録 25件</li> <li>利用者登録 86件 上半期成約件数 12件</li> </ol> <p>③</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>移住者交流会を12月に開催予定</li> <li>オンライン交流サイトインタビュー記事を掲載予定</li> <li>オンライン交流サイト運営業務プロポーザル審査後、委託業者決定12月運用開始予定</li> </ol> <p>(2) 地域おこし協力隊によるオンライン交流会、オフライン交流会（5月1回、8月1回）への協力</p> <p>④</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>婚活セミナー等は下半期に開催予定</li> <li>広報うえだ・市HP掲載、LINE@登録者へ情報発信9回</li> <li>親向け等セミナーを下半期に開催予定</li> </ol> <p>⑤</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>新規返礼品21品追加</li> <li>Twitterでの情報発信 177件 記事閲覧数 47万回 プロフィール閲覧数49千回 増加フォロワー120件（総フォロワー423）</li> </ol> <p>(2) 他市町村の事例研究、寄附受納増加を見込める新設ポータルサイトの情報収集を実施</p>

# 重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名 市民まちづくり推進部・上田地域自治C

【令和4年度重点目標】

重点目標	人権を尊重し男女が等しく参画する地域社会形成への意識の醸成		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
4	<p>① 人権等に関する相談・支援体制の整備・充実</p> <p>② 男女共同参画啓発事業の推進</p> <p>③ 平和啓発事業の更なる推進</p> <p>④ 市民プラサ・ゆう事業の推進</p>	<p>① 人権相談 常設相談、特設相談の実施</p> <p>上田市人権施策基本方針（第二次改訂）策定のための市民意識調査の実施</p> <p>犯罪被害者等支援のあり方の検討</p> <p>② 市民フェスティバル1回、主催・共催講座6回、女性団体研修会1回</p> <p>男女共同参画推進事業者表彰実施</p> <p>③ 原爆パネル展の実施、関係部局と連携した平和祈念事業の実施</p> <p>④ 主催・共催講座7講座、女性相談（週2回）と弁護士相談（月1.2回）開催</p>	<p>① 人権悩みごと相談（法務局週3回、上田・丸子各月1回、真田1回、武石2回）子ども心配ごと相談1回、女性の悩みごと相談1回を実施</p> <p>18歳以上の市民2,000人を対象に、人権に関する意識調査を実施（8/25～9/15）</p> <p>10/27開催予定の人権尊重のまちづくり審議会で今後の支援のあり方について検討予定</p> <p>② 11/12の市民フェスティバル開催に向け実行委員会を2回開催、男性の意識啓発のための家事講座や性教育に関する講座を計画中、6月の上小東御地域女性団体連絡協議会総会へ参加</p> <p>広報うえだ9/16号及び市ホームページに男女共同参画を積極的に推進している事業者を表彰するための募集記事を掲載</p> <p>③ 原爆パネル展示を市内公民館、自治センター等10か所7月下旬から8月下旬に開催</p> <p>9月17日から3日間、「平和のための信州戦争展」に出展、ウクライナにおける悲惨な戦争に対する平和首長会議会長メッセージの紹介とともに、原爆パネルの展示及び上田市内の戦争遺跡を紹介するDVD上映を実施</p> <p>④ 職業能力の開発や再就職支援のための「3級フィナンシャル・プランニング技能士資格取得支援講座（全10回）」と「ボールペン字講座」を実施、心と体のバランスを整えるため「ホロスピラティス講座」を実施</p> <p>女性相談員によるなんでも相談を週2回、弁護士相談（奇数月2回、偶数月1回）実施</p>
重点目標	デジタル技術を活用した窓口における市民の利便性の向上と業務の効率化		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
5	<p>① 書かせない窓口整備事業に向けたシステム構築</p> <p>(1) 令和4年度中の書かせない窓口システム導入に向けた構築作業を進める。</p> <p>② 窓口アンケートを実施し、市民の満足度の向上を目に見える形にする。</p>	<p>① 年度末まで</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年3月から書かせない窓口システムが開始できるよう構築作業</li> </ul> <p>② 年度末まで</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>80%を目指す</li> </ul>	<p>① ・ プロポーザル方式による書かない窓口システム導入業者選定委員会及び提案審査会を開催し、システム導入業者を選定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>書かない窓口システムが令和5年3月から開始できるよう構築作業を進めている。</li> </ul> <p>② ・ 市民の満足度を向上させる点にも十分留意し、書かない窓口システムの構築を進めている。</p>
重点目標	多文化共生のまちづくりの推進と外国籍市民の社会参加支援の促進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
6	<p>① 「上田市多文化共生推進協会」を核とした多文化共生事業の推進</p> <p>② 多文化共生のまちづくりの市民理解の浸透と自立支援の促進</p> <p>③ AMUによる「新しい学びの場」の充実</p> <p>④ 外国籍市民への情報提供と相談窓口の継続</p> <p>⑤ 外国人集住都市会議と連携した国等への要望の実施</p>	<p>① 総会1回、理事会2回の開催及び公民館等他組織連携による事業活性化</p> <p>② フェスタ、講演会の開催及び講座、交流会の実施</p> <p>③ 日本語コーディネーター2名（大人向け、子供向け）を配置し、目的や習得度に応じ年間を通して指導</p> <p>④ 多言語広報紙を毎月発行し、小中学校や事業所等へ配布</p> <p>⑤ ブロック会議、全体会、首長会議1回（国へ年1回要望）、会員都市協議</p>	<p>① 5月に理事会及び総会（書面決議）を開催</p> <p>学習部会を2回（4月・9月）、交流部会を3回（6月・8月2回）開催</p> <p>上田高校と連携し、高校生の研究発表をもとに意見交換を実施</p> <p>② 6月に多文化交流サロンを開催</p> <p>10月開催予定の多文化交流フェスタに向け9月に実行委員会を開催</p> <p>③ 「にほんご アムアム」に新たに子ども向け日本語コーディネーター（兼日本語指導者）を配置し、全ての年齢を対象として個々の目的や日本語習得度に応じて学ぶ日本語教育環境を構築</p> <p>④ ポルトガル語と中国語の広報紙を毎月小中学校、公民館、事業所等63カ所へ配布</p> <p>⑤ ブロック会議2回と全体会1回にオンラインで参加し、主に1/27に開催する外国人集住都市会議（首長会議）の内容について協議</p>
重点目標	マイナンバーカードを活用したコンビニエンスストアでの証明書交付による利便性の向上		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
7	<p>① マイナンバーカード交付率の向上とコンビニエンスストアでの証明書比率の向上を図る。</p> <p>(1) コンビニエンスストアでの証明書交付の周知を強化する。</p> <p>(2) 毎月2回の予約制休日交付を実施し、交付率向上を図る。</p> <p>② 戸籍証明書のコンビニ交付に向けたシステム運用開始</p> <p>③ 交付事務の効率化のための機器を整備</p> <p>④ ノベルティを活用した企業への出張申請受付の実施</p>	<p>① 年度末まで</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交付枚数率 70.0%</li> </ul> <p>(1) コンビニエンスストアでの証明書比率 30.0%</p> <p>(2) 毎月第二土曜日と最終日曜日の終日、市民課において申請・交付受付を実施</p> <p>② 年度末まで</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度中の戸籍証明書コンビニ交付開始</li> </ul> <p>③ 年度末まで</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>追記プリンター10台購入（現在8台）</li> <li>顔認証システム8台購入（現在4台）</li> </ul> <p>④ 年度末まで</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目標750件</li> </ul>	<p>① ・ マイナンバーカード交付枚数率</p> <p>9月末現在 42.5%</p> <p>(1) コンビニエンスストアでの証明書比率 19.6%（9月1日現在）</p> <p>(2) 毎月第二土曜日と最終日曜日の終日、市民課において申請・交付受付を実施</p> <p>② ・ 既存のコンビニ交付システムに戸籍証明書を追加するネットワーク構築作業を進めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年2月開始予定</li> </ul> <p>③ 9月末現在</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>追記プリンター10台購入（7月）</li> <li>顔認証システム8台購入（8月）</li> </ul> <p>④ 9月末現在</p> <p>出張申請 34箇所 出張回数 47回 受付件数 498件</p>